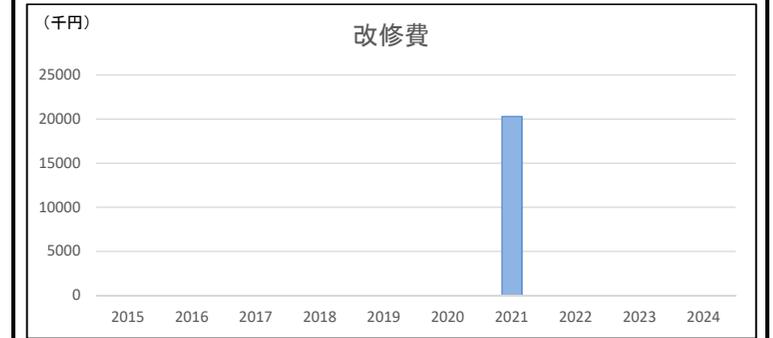


リストNo	10-001	施設コード	05426		
利用用途別分類(施設分類)	高齢者等交流施設				
施設名	ふれあい交流センターいたや(いきいきプラザ中央)				
所在(町名・番地)	中央区板屋町596				
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域			
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設		
主管課	健康福祉部高齢者福祉課				
所管課	健康福祉部中央福祉事業所・長寿支援課				
設置根拠(法)					
条例	浜松市ふれあい交流センター条例				
設置目的	高齢者の生きがいづくり及び健康増進並びに地域の子育てを支援するとともに、高齢者と子どもの世代を超えた交流の場を提供するために設置。(浜松市ふれあい交流センター条例第1条)				
主な利用者	市内に居住する60歳以上の者、市内に居住する中学校の生徒以下の者及びその保護者、これらの者を支援する活動に関わる者等				
運営形態	指定管理者				
指定管理または包括管理委託等の期間	2023/04/01 ~				
管理者名	(福)浜松市社会福祉協議会				
開館時間	09:00~16:30				
土地情報	土地面積	829.23 m ²	総延床面積	888.91 m ²	
	うち所有面積	829.23 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	14	
代表地目(現況地目)	宅地		耐震性能(I ₀ 値)(主要建物)	新	
用途地域	商業地域		耐震工事(主要建物)	-	
	誘導施設	都市機能誘導区域		建築年月日(主要建物)	2001/2/28
	居住誘導区域	経過年数(主要建物)		24	
防災情報	土砂災害警戒区域※	身障者用駐車場			
	浸水エリアの場合の浸水深	車イスでの施設利用		○	
	洪水ハザードマップ※	1m~3m	エレベーター		
	南海トラフ巨大地震津波※	多機能トイレ		○	
緊急避難場所	太陽光発電				
避難所	ZEBの種類				
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0
	その他収入	106	110	102
	収入計(A)	106	110	102
支出(千円)	人件費	11,469	11,579	11,776
	物件費(委託料)	2,355	2,184	2,187
	維持補修費(修繕費)	1,150	226	243
	物件費(光熱水費)	2,012	1,993	2,650
	物件費(借地利)	0	0	0
支出計(B)	16,986	15,982	16,856	
行政コスト(B-A)	16,880	15,872	16,754	
収支前年比	106.35	94.74	106.14	
(参考)指定管理料	16,124	16,124	16,184	
(参考)減価償却費	6,452	6,452	6,452	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	220,158	138,425	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	-	-	-
財源	国・県	-	-	-
	寄付金	-	-	-
	その他	-	-	-
	市債	-	-	-
一般財源	-	-	-	-

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2021	浴室改修工事	20,284			



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
09-005	中央保健福祉センター(いきいきプラザ中央)	地域	0.0
19-002	観光バス公共駐車場	地域	0.1
04-001	アクトシティ浜松Dゾーン(楽器博物館・研修交流センター)	広域	0.2
12-001	アクトシティ浜松Cゾーン(展示イベントホール)	広域	0.2
03-001	アクトシティ浜松Aゾーン(大ホール・中ホール・コンgresセンター)	広域	0.3
19-001	駅北駐車場	地域	0.3
03-002	はまこら(市民協働センター)	市域	0.3
11-001	浜松市若者コミュニティプラザ	市域	0.3

基本情報	リストNo	10-001	施設コード	05426	主管課	健康福祉部高齢者福祉課			
	施設名	ふれあい交流センターいたや(いきいきプラザ中央)			所管課	健康福祉部中央福祉事業所・長寿支援課			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	超高齢社会への対応							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		高齢者の生きがいがつくり及び健康増進並びに地域の子育てを支援するとともに、高齢者と子どもの世代を超えた交流の場を提供するために設置。(浜松市ふれあい交流センター条例第1条)							
		主な業務内容	利用者の教養の向上、レクリエーション及び高齢者の健康増進に関する事業の実施、老人クラブの援助、並びに高齢者及び中学生以下の子どもとその保護者の交流支援等						
		主な利用者	市内に居住する60歳以上の者、市内に居住する中学校の生徒以下の者及びその保護者、これらの者を支援する活動に関わる者等						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか				高齢者の価値観・意識の多様化等により利用者数は減少傾向である。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測				利用者数の減少傾向は続くことが見込まれる。				
	特記事項				交通至便な場所に位置し、市内全域から利用がある。				
主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	教養講座開催事業 ※延べ募集人数は 各講座募集定員数×開催回数の合計、多少募集定員数を超えても受講申し込みを受け付けている			2024	—	520	531	
					2023	—	352	507	
					2022	—	334	386	
					2024	—	—	138	
事業②	出前講座・映画出張上映会(2021年度から出前講座のみ実施) ※募集定員なし、施設利用者が自由に参加(延べ募集人数は該当なし)			2023	—	—	79		
				2022	—	—	19		
事業③	地域との交流(いたや祭り、作品展等の催し物)			2024	—	—	248		
				2023	—	—	249		
事業④	—			2022	—	—	中止		
				2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	74,160	396	355	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	550,800	3,100	1,854	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	10,370	10,390	10,241	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	306	310	309	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	18,990	17,856	18,848	1人当たりのコスト(円)	1,628	1,528	1,636	
	施設利用率(%)	13.5	12.8	19.1	1開館日当たりのコスト(円)	55,163	51,200	54,220	
	1日当たり利用者(人)	34	34	33	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】				
<p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】				
<p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
施設に関する課題等(ハード面から)				
課題	平成13年開館と比較的新しい施設であるが、経年劣化により修繕が必要な箇所が増えてきている。			
対応策	施設、設備の改修や備品の更新を計画的に行う。			
今後の方針				
見直し方針	方向性	該当	備考欄	
	廃止	—	—	
	民間移管	—	—	
	管理主体変更	—	—	
	非保有	—	—	
	統廃合	○	—	
複合化	○	令和2年度から、高齢者のみならず子育て世代も利用できる施設へ転換済み。		
広域化	—	—		
民活導入	指定管理制度導入済みである。			
個別方針	当面適切な維持管理に努める。大規模な改修や更新が必要となった時点で複合化や統廃合について検討する。			

リストNo	10-002	施設コード	05427	
利用用途別分類(施設分類)	高齢者等交流施設			
施設名	ふれあい交流センター竜西			
所在(町名・番地)	中央区中郡町684-1			
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
主管課	健康福祉部高齢者福祉課			
所管課	健康福祉部中央福祉事業所・長寿支援課			
設置根拠(法)				
条例	浜松市ふれあい交流センター条例			
設置目的	高齢者の生きがいづくり及び健康増進並びに地域の子育てを支援するとともに、高齢者と子どもの世代を超えた交流の場を提供するため設置(浜松市ふれあい交流センター条例第1条)			
主な利用者	市内に居住する60歳以上の者、市内に居住する中学校の生徒以下の者及びその保護者、これらの者を支援する活動に関わる者等			
運営形態	指定管理者			
指定管理または包括管理委託等の期間	2023/04/01 ~			
管理者名	(株)ヤタロー			
開館時間	09:00~16:30			
土地情報	土地面積	7,174.71 m ²	総延床面積	1,803.52 m ²
	うち所有面積	5,465.71 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	1,709.00 m ²	地上階数(主要建物)	2
代表地目(現況地目)	宅地		耐震性能(Ia値)(主要建物)	新
用途地域	市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	-
立地適正化計画	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1988/3/20
	都市機能誘導区域	-	経過年数(主要建物)	37
	居住誘導区域	-		
防災情報	土砂災害警戒区域※		身障者用駐車場	○
	浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用	○
	洪水ハザードマップ※	1m~3m	エレベーター	○
	南海トラフ巨大地震津波※		多機能トイレ	○
緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	
避難所			ZEBの種類	
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。 ・令和6年6月28日豪雨により午後休館 ・令和6年8月28日台風により一日休館			



項目	2024	2023	2022	
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	912	908	207
	収入計(A)	912	908	207
	人件費	12,997	12,997	12,497
支出(千円)	物件費(委託料)	6,312	6,312	5,895
	維持補修費(修繕費)	651	1,949	1,362
	物件費(光熱水費)	3,625	3,625	4,410
	物件費(借地料)	1,485	1,485	1,485
	支出計(B)	25,070	26,368	25,649
行政コスト(B-A)	24,158	25,460	25,442	
収支前年比	94.89	100.07	114.71	
(参考)指定管理料	28,000	28,000	25,300	
(参考)減価償却費	19,412	19,412	19,412	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	266,382	174,327	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	-	-	-	
財源	国・県	-	-	-
	寄付金	-	-	-
	その他	-	-	-
	市債	-	-	-
	一般財源	-	-	-

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2023	受変電設備改修工事	15,400			
2022	浴室改修工事	42,711			
2022	屋根防水工事	11,600			
2015	空調設備改修工事	67,476			
2007	老人福祉センター竜西荘下水道接続工事	7,350			



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
その他の分類	17-003	万斛庄屋公園	地域 0.2
	07-036	なかごおり第2放課後児童会	生活 0.5
	15-044	中郡小学校	生活 0.5
	15-119	中郡中学校	生活 0.7
	08-038	橋爪幼稚園	生活 0.7
	08-036	万斛幼稚園	生活 0.8
	11-006	浜北障害者生活介護施設光の園	市域 0.9
	03-055	浜名協働センター	生活 1.1

基本情報	リストNo	10-002	施設コード	05427	主管課	健康福祉部高齢者福祉課			
	施設名	ふれあい交流センター竜西			所管課	健康福祉部中央福祉事業所・長寿支援課			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	超高齢社会への対応							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		高齢者の生きがいがつくり及び健康増進並びに地域の子育てを支援するとともに、高齢者と子どもの世代を超えた交流の場を提供するため設置(浜松市ふれあい交流センター条例第1条)							
		主な業務内容	利用者の教養の向上、レクリエーション及び高齢者の健康増進に関する事業の実施、老人クラブの援助、並びに高齢者及び中学生以下の子どもとその保護者の交流支援等						
		主な利用者	市内に居住する60歳以上の者、市内に居住する中学校の生徒以下の者及びその保護者、これらの者を支援する活動に関わる者等						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか				高齢者の価値観・意識の多様化等により利用者数は減少傾向である。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測				利用者数の減少傾向は続くことが見込まれる。				
	特記事項				—				
主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	機能回復訓練の実施		2024	—	—	3,665		
				2023	—	—	4,451		
				2022	—	—	5,477		
	事業②	教養講座の実施 ※延べ募集人員は、各講座の募集人数×開催回数の合計 参加者数は各講座の参加者数×開催回数の合計		2024	—	1,510	842		
				2023	—	1,462	752		
				2022	—	1,046	729		
	事業③	地域との交流(竜西まつり、作品展、地域ボランティア等による催し物の開催)		2024	—	—	1,664		
				2023	—	—	1,776		
				2022	—	—	366		
事業④	—		2024	—	—	—			
			2023	—	—	—			
			2022	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	328,320	1,774	1,725	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	1,219,680	6,776	6,864	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	36,722	37,395	38,375	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	307	308	312	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	13,395	14,117	14,107	1人当たりのコスト(円)	658	681	663	
	施設利用率(%)	26.9	26.2	25.1	1開館日当たりのコスト(円)	78,691	82,662	81,545	
	1日当たり利用者(人)	120	121	123	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
施設に関する課題等(ハード面から)				
課題	築37年が経過し、施設・設備の老朽化が進んでいる。今後、施設修繕費の増加が予想される。			
対応策	施設、設備の改修や備品の更新を計画的に行う。また、令和4年度に浴室をキッズルーム等に改修した。			
今後の方針				
見直し方針	方向性	該当	備考欄	
	廃止	—		
	民間移管	—		
	管理主体変更	—		
	非保有	—		
	統廃合	○	令和2年度から、高齢者のみならず子育て世代も利用できる施設へ転換済み。	
複合化	○			
広域化	—			
民活導入	指定管理制度導入済みである。			
個別方針	当面適切な維持管理に努める。大規模な改修や更新が必要となった時点で複合化や統廃合について検討する。			

リストNo	10-003	施設コード	05428		
利用用途別分類(施設分類)	高齢者等交流施設				
施設名	ふれあい交流センター湖東				
所在(町名・番地)	中央区和地町1833-1				
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域			
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設		
主管課	健康福祉部高齢者福祉課				
所管課	健康福祉部中央福祉事業所・長寿支援課				
設置根拠(法)					
条例	浜松市ふれあい交流センター条例				
設置目的	高齢者の生きがいづくり及び健康増進並びに地域の子育てを支援するとともに、高齢者と子どもの世代を超えた交流の場を提供するため設置(浜松市ふれあい交流センター条例第1条)				
主な利用者	市内に居住する60歳以上の者、市内に居住する中学校の生徒以下の者及びその保護者、これらの者を支援する活動に関わる者等				
運営形態	指定管理者				
指定管理または包括管理委託等の期間	2023/04/01 ~				
管理者名	(福)浜松市社会福祉協議会				
開館時間	09:00~16:30				
土地情報	土地面積	5,931.72 m ²	総延床面積	1,063.03 m ²	
	うち所有面積	5,931.72 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	2	
代表地目(現況地目)	官公庁用地		耐震性能(I ₀ 値)(主要建物)	0.83	
用途地域	市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	-	
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1971/3/31
	都市機能誘導区域	-		経過年数(主要建物)	54
	居住誘導区域	-			
防災情報	土砂災害警戒区域※	○	身障者用駐車場		
	浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用	○	
	洪水ハザードマップ※		エレベーター		
	南海トラフ巨大地震津波※		多機能トイレ		
緊急避難場所		太陽光発電			
避難所		ZEBの種類			
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



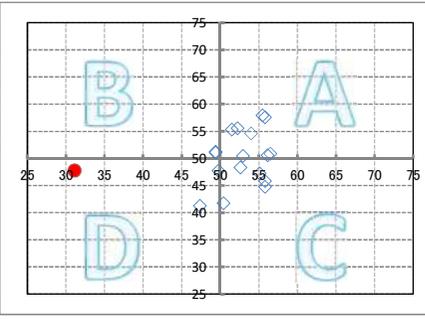
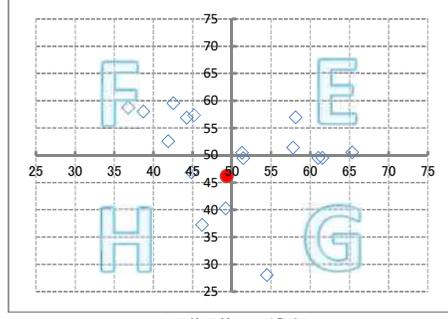
項目	2024	2023	2022	
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	253	570	110
	収入計(A)	253	570	110
支出(千円)	人件費	13,351	15,681	10,891
	物件費(委託料)	4,160	4,026	4,440
	維持補修費(修繕費)	321	30	168
	物件費(光熱水費)	1,957	1,903	2,456
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	19,789	21,640	17,955
	行政コスト(B-A)	19,536	21,070	17,845
	収支前年比	92.72	118.07	92.13
	(参考)指定管理料	22,642	22,000	22,642
	(参考)減価償却費	0	0	0
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	147,133	0	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	-	-	-
	国・県	-	-	-
	寄付金	-	-	-
財源	その他	-	-	-
	市債	-	-	-
	一般財源	-	-	-

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2024	外壁改修工事	18,974			
2024	屋根防水工事	29,687			
2015	大広間空調設備更新工事	6,543			
2006	改修工事	2,268			



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
その他の分類	08-040	和地幼稚園	生活 0.1
	14-052	浜松第37分団	コミュニティ 0.2
	03-095	下之谷会館	コミュニティ 0.2
	24-013	和地排水機場	- 0.6
	26-011	湖東中継ポンプ場	- 0.8
	15-112	湖東中学校	生活 0.9
	13-025	湖東団地	地域 0.9
03-097	湖東西会館	コミュニティ 1.1	

基本情報	リストNo	10-003	施設コード	05428	主管課	健康福祉部高齢者福祉課			
	施設名	ふれあい交流センター湖東			所管課	健康福祉部中央福祉事業所・長寿支援課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	超高齢社会への対応							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		高齢者の生きがいがつくり及び健康増進並びに地域の子育てを支援するとともに、高齢者と子どもの世代を超えた交流の場を提供するため設置(浜松市ふれあい交流センター条例第1条)							
		主な業務内容	利用者の教養の向上、レクリエーション及び高齢者の健康増進に関する事業の実施、老人クラブの援助、並びに高齢者及び中学生以下の子どもとその保護者の交流支援等						
		主な利用者	市内に居住する60歳以上の者、市内に居住する中学校の生徒以下の者及びその保護者、これらの者を支援する活動に関わる者等						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか				高齢者の価値観・意識の多様化等により利用者数は減少傾向である。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測				利用者数の減少傾向は続くことが見込まれる。				
	特記事項				—				
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		機能回復訓練の実施に関する業務	2024	0	0	6,304			
			2023	—	—	6,059			
			2022	—	—	7,333			
事業②		教養の向上及びレクリエーションの実施に関する業務	2024	0	0	725			
			2023	—	—	601			
事業③		—	2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
事業④		—	2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	73,440	618	793	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	440,640	3,090	3,090	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	15,818	15,269	16,141	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	306	309	309	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
	参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
		行政コスト/面積(円)	18,378	19,821	16,787	1人当たりのコスト(円)	1,235	1,380	1,106
		施設利用率(%)	16.7	20.0	25.7	1開館日当たりのコスト(円)	63,843	68,188	57,751
1日当たり利用者(人)		52	49	52	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
図書貸出率(%)		—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
入居率(%)		—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

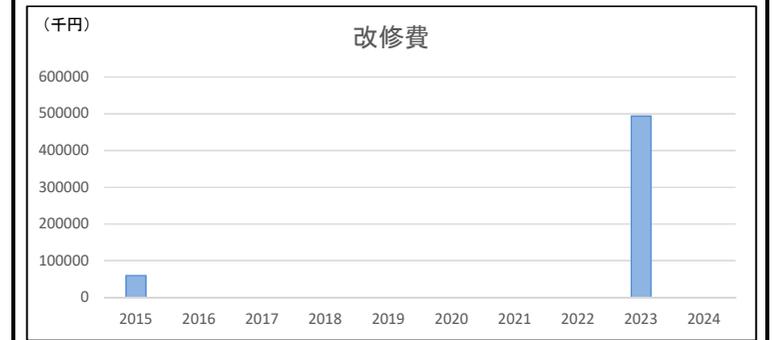
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
				
<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
施設に関する課題等(ハード面から)				
課題	築54年が経過し、施設・設備の老朽化が進んでいる。今後、施設修繕費の増加が予想される。			
対応策	施設・設備の改修や備品の更新を計画的に行う。			
今後の方針				
見直し方針	方向性	該当	備考欄	
	廃止	—	—	
	民間移管	—	—	
	管理主体変更	—	—	
	非保有	—	—	
	統廃合	○	—	
個別方針	複合化	○	令和2年度から、高齢者のみならず子育て世代も利用できる施設へ転換済み。	
	広域化	—	—	
民活導入	指定管理制度導入済みである。			
備考	当面適切な維持管理に努める。大規模な改修や更新が必要となった時点で複合化や統廃合について検討する。			

リストNo	10-004	施設コード	05429			
利用用途別分類(施設分類)	高齢者等交流施設					
施設名	ふれあい交流センター湖南					
所在(町名・番地)	中央区馬郡町3805-1					
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域				
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設			
主管課	健康福祉部高齢者福祉課					
所管課	健康福祉部中央福祉事業所・長寿支援課					
設置根拠(法)						
条例	浜松市ふれあい交流センター条例					
設置目的	高齢者の生きがいづくり及び健康増進並びに地域の子育てを支援するとともに、高齢者と子どもの世代を超えた交流の場を提供するため設置(浜松市ふれあい交流センター条例第1条)					
主な利用者	市内に居住する60歳以上の者、市内に居住する中学校の生徒以下の者及びその保護者、これらの者を支援する活動に関わる者等					
運営形態	指定管理者					
指定管理または包括管理委託等の期間	2023/04/01 ~					
管理者名	(福)浜松市社会福祉協議会					
開館時間	09:00~16:30					
土地情報	土地面積	8,855.27 m ²	総延床面積	1,761.36 m ²		
	うち所有面積	8,855.27 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	2		
代表地目(現況地目)	官公庁用地		建物情報	耐震性能(1g値)(主要建物)	新	
用途地域	市街化調整区域		建物情報	耐震工事(主要建物)	-	
立地適正化計画	誘導施設			建物情報	建築年月日(主要建物)	1985/3/25
	都市機能誘導区域	-		建物情報	経過年数(主要建物)	40
	居住誘導区域	-				
防災情報	土砂災害警戒区域※			UD化情報	身障者用駐車場	○
	浸水エリアの場合の浸水深			UD化情報	車イスでの施設利用	○
	洪水ハザードマップ※			UD化情報	エレベーター	○
	南海トラフ巨大地震津波※			UD化情報	多機能トイレ	○
緊急避難場所			脱炭素	太陽光発電		
避難所			脱炭素	ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。					



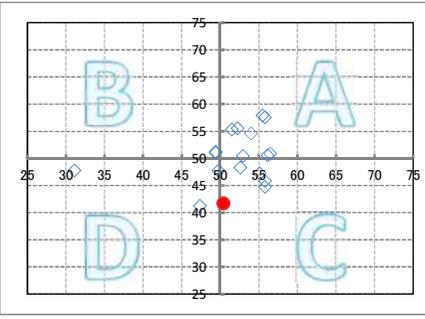
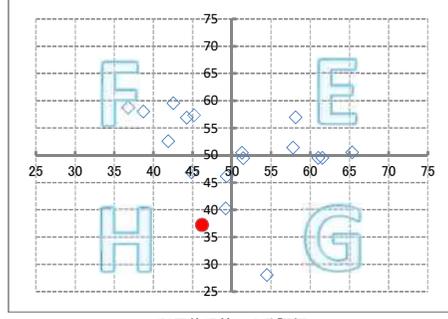
項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	27	988	70
	収入計(A)	27	988	70
支出(千円)	人件費	15,317	1,505	14,635
	物件費(委託料)	5,924	3,814	4,945
	維持補修費(修繕費)	240	0	1,457
	物件費(光熱水費)	4,222	102	4,912
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)		25,703	5,421	25,949
行政コスト(B-A)		25,676	4,433	25,879
収支前年比		579.20	17.13	126.54
(参考)指定管理料		28,665	4,000	25,584
(参考)減価償却費		17,456	17,456	17,456
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	363,408	109,567	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	-	-	-	
財源	国・県	-	-	-
	寄付金	-	-	-
	その他	-	-	-
	市債	-	-	-
	一般財源	-	-	-

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2023	ユニバーサルデザイン化整備工事	36,345			
	2023	大規模改修工事	457,283			
	2015	空調設備改修工事	59,853			
	2010	温水器更新工事	3,675			

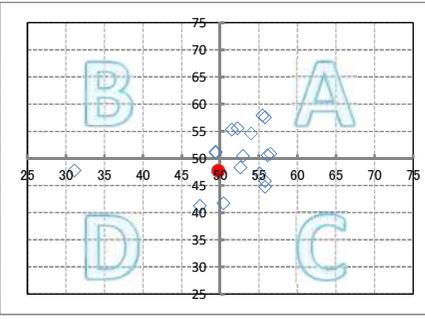
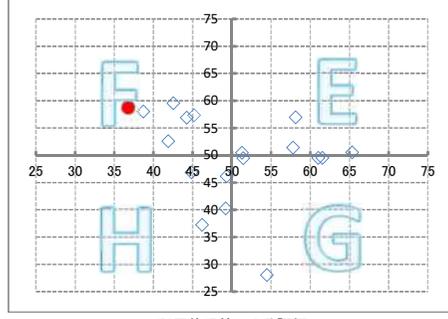


近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
10-007	ふれあい交流センターつつじ	地域	1.2
10-005	ふれあい交流センター舞阪	地域	1.9
同分類			
05-037	雄踏グラウンドダックアウト	小規模等	0.3
16-004	外国人学習支援センター	市域	0.3
18-013	旧雄踏総合事務所別館	地域	0.4
15-136	雄踏中学校	生活	0.5
13-034	領家団地	地域	0.7
23-002	舞阪駅南北連絡通路	地域	0.7
04-035	重要文化財中村家住宅	文化財	0.8
13-031	第3吹上団地	地域	0.8

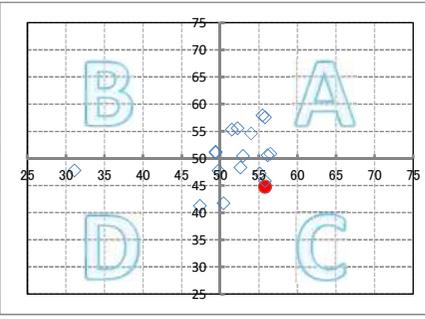
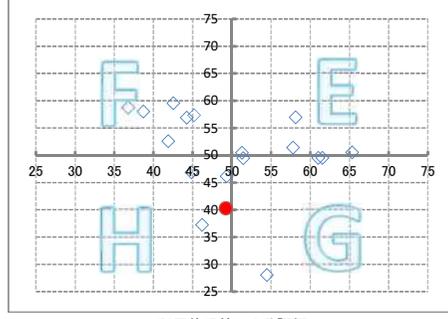
基本情報	リストNo	10-004	施設コード	05429	主管課	健康福祉部高齢者福祉課			
	施設名	ふれあい交流センター湖南			所管課	健康福祉部中央福祉事業所・長寿支援課			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	超高齢社会への対応							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		高齢者の生きがいがつくり及び健康増進並びに地域の子育てを支援するとともに、高齢者と子どもの世代を超えた交流の場を提供するため設置(浜松市ふれあい交流センター条例第1条)							
		主な業務内容	利用者の教養の向上、レクリエーション及び高齢者の健康増進に関する事業の実施、老人クラブの援助、並びに高齢者及び中学生以下の子どもとその保護者の交流支援等						
		主な利用者	市内に居住する60歳以上の者、市内に居住する中学校の生徒以下の者及びその保護者、これらの者を支援する活動に関わる者等						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		高齢者の価値観・意識の多様化等により利用者数は減少傾向である。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		利用者数の減少傾向は続くことが見込まれる。						
	特記事項		—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	機能回復訓練の実施に関する業務		2024	0	0	4,000		
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	5,499		
	事業②	教養の向上及びレクリエーションの実施に関する業務		2024	0	0	866		
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	341		
	事業③	—		2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
事業④	—		2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
			2022	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	106,560	—	1,466	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	660,960	—	3,399	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	17,894	—	21,905	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	306	—	309	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	14,577	2,517	14,693	1人当たりのコスト(円)	1,435	—	1,181	
	施設利用率(%)	16.1	—	43.1	1開館日当たりのコスト(円)	83,908	—	83,751	
	1日当たり利用者(人)	58	—	71	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
				
<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
施設に関する課題等(ハード面から)				
課題	大規模改修は完了したが、雨漏りの発生や使い勝手の悪さ等の利用者からの訴えがある。			
対応策	必要に応じた修繕対応をしていく。			
今後の方針				
見直し方針	方向性	該当	備考欄	
	廃止	—	—	
	民間移管	—	—	
	管理主体変更	—	—	
	非保有	—	—	
	統廃合	○	—	
複合化	○	令和2年度から、高齢者のみならず子育て世代も利用できる施設へ転換済み。		
広域化	—	—		
民活導入	指定管理制度導入済みである。			
個別方針	当面適切な維持管理に努める。大規模な改修や更新が必要となった時点で複合化や統廃合について検討する。			

基本情報	リストNo	10-005	施設コード	05430	主管課	健康福祉部高齢者福祉課		
	施設名	ふれあい交流センター舞阪			所管課	健康福祉部中央福祉事業所・長寿支援課		
	複合施設	舞阪保健センター						
施設運営分析	関連政策名	超高齢社会への対応						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		高齢者の生きがいがつくり及び健康増進並びに地域の子育てを支援するとともに、高齢者と子どもの世代を超えた交流の場を提供するために設置。(浜松市ふれあい交流センター条例第1条)						
		主な業務内容	利用者の教養の向上、レクリエーション及び高齢者の健康増進に関する事業の実施、老人クラブの援助、並びに高齢者及び中学生以下の子どもとその保護者の交流支援等					
		主な利用者	市内に居住する60歳以上の者、市内に居住する中学校の生徒以下の者及びその保護者、これらの者を支援する活動に関わる者等					
	設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			高齢者の価値観・意識の多様化により利用者数は減少傾向である。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			利用者数の減少傾向は続くことが見込まれる。				
	特記事項			—				
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		マッサージ機の利用	2024	0	0	2,847		
			2023	—	—	2,502		
			2022	—	—	1,908		
事業②		同好会活動事業	2024	0	0	3,099		
			2023	—	—	5,074		
			2022	—	—	3,802		
事業③		各種講座の開催	2024	0	0	219		
			2023	—	—	245		
			2022	—	—	285		
事業④	集団がん検診	2024	0	0	750			
		2023	—	—	750			
		2022	—	—	750			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	138,600	838	743	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	486,000	1,350	1,345	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	5,946	8,846	7,085	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	270	270	269	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	1,319	1,910	1,652	1人当たりのコスト(円)	441	430	464
	施設利用率(%)	28.5	62.1	55.2	1開館日当たりのコスト(円)	9,719	14,074	12,219
	1日当たり利用者(人)	22	33	26	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)			
			<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】			
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い			
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある			
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある			
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある			
【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】			
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い			
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある			
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある			
H:利用状況、財務状況全てに課題がある			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	築40年が経過し、施設・設備の老朽化が進んでいる。今後、施設修繕費の増加が予想される。		
対応策	当面、事後保全による修繕を行っていく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
複合化	○	令和2年度から、高齢者のみならず子育て世代も利用できる施設へ転換済み。	
広域化	—	—	
民活導入	—		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。大規模な改修や更新が必要となった時点で複合化や統廃合について検討する。		

基本情報	リストNo	10-006	施設コード	05432	主管課	健康福祉部高齢者福祉課			
	施設名	ふれあい交流センター陽だまり			所管課	健康福祉部中央福祉事業所・長寿支援課			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	超高齢社会への対応							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		高齢者の生きがいがいづくり及び健康増進並びに地域の子育てを支援するとともに、高齢者と子どもの世代を超えた交流の場を提供するため設置(浜松市ふれあい交流センター条例第1条)							
		主な業務内容	利用者の教養の向上、レクリエーション及び高齢者の健康増進に関する事業の実施、老人クラブの援助、並びに高齢者及び中学生以下の子どもとその保護者の交流支援等						
		主な利用者	市内に居住する60歳以上の者、市内に居住する中学校の生徒以下の者及びその保護者、これらの者を支援する活動に関わる者等						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか				高齢者の価値観・意識の多様化等により利用者数は減少傾向である。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測				利用者数の減少傾向は続くことが見込まれる。				
	特記事項				—				
主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	自主事業の講座(手作り教室、健康教室等)			2024	0	0	94	
					2023	—	—	58	
					2022	—	—	43	
					2024	0	0	0	
	事業②	—			2023	0	0	0	
					2022	—	—	—	
	事業③	—			2024	0	0	0	
					2023	0	0	0	
	事業④	—			2022	—	—	—	
2024					0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	758	762	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	1,076	1,080	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	4,872	4,999	3,915	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	272	269	270	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	24,825	24,916	25,087	1人当たりのコスト(円)	1,457	1,425	1,833	
	施設利用率(%)	—	70.4	70.6	1開館日当たりのコスト(円)	26,103	26,491	26,574	
	1日当たり利用者(人)	18	19	15	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)	
				
<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				
<p>【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
<p>【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
施設に関する課題等(ハード面から)				
課題	平成13年開館と新しい施設であるが、経年劣化により修繕が必要な箇所が増えてきている。			
対応策	施設、設備の改修や備品の更新を計画的に行う。また、ふれあい交流センターでは、令和2年度から7年度にかけて、順次、浴室を講座室に改修する工事を行っていく予定であるが、令和2年4月から、浴室を介護予防事業参加者に限定して利用可とし、地元や利用者や協議を重ね、令和6年度末を限度として終了することとした。			
今後の方針				
見直し方針	方向性	該当	備考欄	
	廃止	—	—	
	民間移管	—	—	
	管理主体変更	—	—	
	非保有	—	—	
	統廃合	○	—	
個別方針	複合化	○	令和2年度から、高齢者のみならず子育て世代も利用できる施設へ転換済み。	
	広域化	—	—	
民活導入	指定管理制度導入済みである。			
備考	当面適切な維持管理に努める。大規模な改修や更新が必要となった時点で複合化や統廃合について検討する。			

基本情報	リストNo	10-007	施設コード	05431	主管課	健康福祉部高齢者福祉課		
	施設名	ふれあい交流センターつつじ			所管課	健康福祉部中央福祉事業所・長寿支援課		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	超高齢社会への対応						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		高齢者の生きがいがつくり及び健康増進並びに地域の子育てを支援するとともに、高齢者と子どもの世代を超えた交流の場を提供するため設置(浜松市ふれあい交流センター条例第1条)						
		主な業務内容	利用者の教養の向上、レクリエーション及び高齢者の健康増進に関する事業の実施、老人クラブの援助、並びに高齢者及び中学生以下の子どもとその保護者の交流支援等					
		主な利用者	市内に居住する60歳以上の者、市内に居住する中学校の生徒以下の者及びその保護者、これらの者を支援する活動に関わる者等					
	設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		高齢者の価値観・意識の多様化により利用者数は減少傾向である。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		利用者数の減少傾向は続くことが見込まれる。					
	特記事項		—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		談話室の利用	2024	0	0	1,150		
			2023	—	—	1,761		
			2022	—	—	2,208		
事業②		集会室の利用	2024	0	0	1,133		
			2023	—	—	1,177		
			2022	—	—	853		
事業③		—	2024	0	0	0		
			2023	0	0	0		
			2022	—	—	—		
事業④	—	2024	0	0	0			
		2023	0	0	0			
		2022	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	198,360	453	409	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	330,480	620	618	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	2,651	3,303	3,348	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	306	310	309	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	2,390	2,664	2,661	1人当たりのコスト(円)	319	285	281
	施設利用率(%)	60.0	73.1	66.2	1開館日当たりのコスト(円)	2,765	3,042	3,049
	1日当たり利用者(人)	9	11	11	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

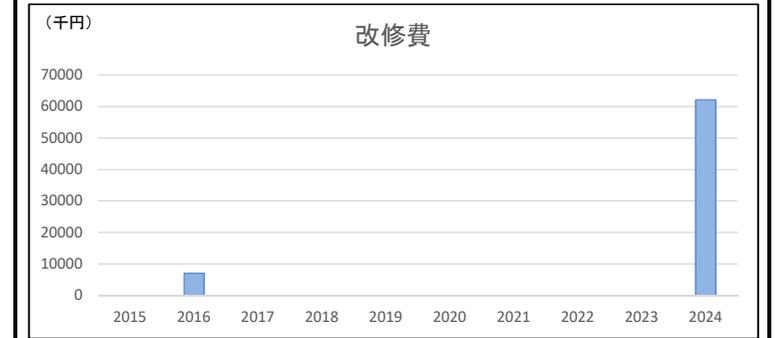
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>	
			<p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p>
供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)		<p>↑前年収支比率、施設1人当たりの市食負担額等による評価</p>	
<p>→供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)</p>			
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】			
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い			
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある			
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある			
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある			
【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】			
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い			
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある			
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある			
H:利用状況、財務状況全てに課題がある			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	築31年が経過し、施設・設備の老朽化が進んでいる。今後、施設修繕費の増加が予想される。		
対応策	施設、設備の改修や備品の更新を計画的に行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
複合化	○	令和2年度から、高齢者のみならず子育て世代も利用できる施設へ転換済み。	
広域化	—	—	
民活導入	—		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。大規模な改修や更新が必要となった時点で複合化や統廃合について検討する。		

リストNo	10-008	施設コード	05435		
利用用途別分類(施設分類)	高齢者等交流施設				
施設名	ふれあい交流センター青龍				
所在(町名・番地)	中央区青屋町300				
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域			
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設		
主管課	健康福祉部高齢者福祉課				
所管課	健康福祉部中央福祉事業所・長寿支援課				
設置根拠(法)					
条例	浜松市ふれあい交流センター条例				
設置目的	高齢者の生きがいづくり及び健康増進並びに地域の子育てを支援するとともに、高齢者と子どもの世代を超えた交流の場を提供するため設置(浜松市ふれあい交流センター条例第1条)				
主な利用者	市内に居住する60歳以上の者、市内に居住する中学校の生徒以下の者及びその保護者、これらの者を支援する活動に関わる者等				
運営形態	指定管理者				
指定管理または包括管理委託等の期間	2023/04/01 ~				
管理者名	(福)浜松市社会福祉協議会				
開館時間	09:00~16:30				
土地情報	土地面積	11,339.19 m ²	総延床面積	2,063.48 m ²	
	うち所有面積	932.00 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
	うち借地面積	10,407.19 m ²	地上階数(主要建物)	1	
代表地目(現況地目)	宅地		耐震性能(Ia値)(主要建物)	新	
用途地域	市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	-	
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	2003/3/25
	都市機能誘導区域	-		経過年数(主要建物)	22
	居住誘導区域	-			
防災情報	土砂災害警戒区域※			身障者用駐車場	○
	浸水エリアの場合の浸水深			車イスでの施設利用	○
	洪水ハザードマップ※	3m~5m		エレベーター	
	南海トラフ巨大地震津波※			多機能トイレ	○
緊急避難場所			太陽光発電		
避難所			ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



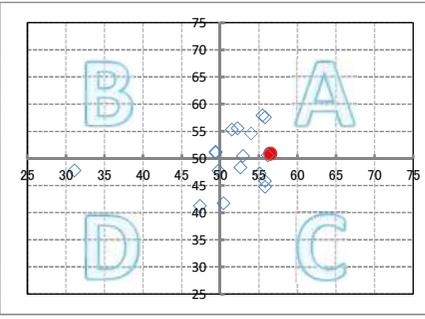
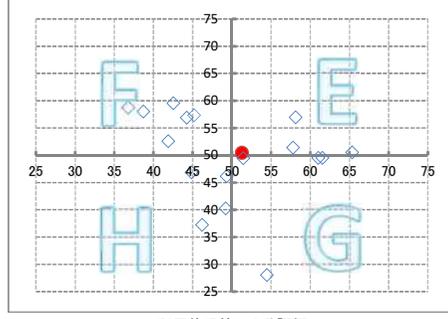
項目	2024	2023	2022	
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0
	その他収入	158	207	217
	収入計(A)	158	207	217
支出(千円)	人件費	12,044	15,836	11,739
	物件費(委託料)	6,968	6,761	6,612
	維持補修費(修繕費)	2,599	799	2,321
	物件費(光熱水費)	5,155	5,175	5,759
	物件費(借地料)	10,536	10,536	10,677
支出計(B)	37,302	39,107	37,108	
行政コスト(B-A)	37,144	38,900	36,891	
収支前年比	95.49	105.45	98.50	
(参考)指定管理料	16,088	15,963	16,088	
(参考)減価償却費	13,290	13,290	13,290	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	24,367	307,642	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	-	-	-	
財源	国・県	-	-	-
	寄付金	-	-	-
	その他	-	-	-
	市債	-	-	-
	一般財源	-	-	-

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2024	浴室改修工事	62,103			
2016	給湯設備更新工事	7,055			
2010	チラーユニット圧縮機交換工事	1,859			



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
09-006	東部保健福祉センター(いきいきプラザ天竜川)	地域	0.0
23-001	天竜川駅自由通路	地域	0.4
15-103	天竜中学校	生活	0.8
07-027	たけの子放課後児童会	生活	0.8
15-053	和田東小学校	生活	0.8
14-043	浜松第20分団	コミュニティ	0.9
14-008	東消防署	地域	0.9
07-026	和田っ子放課後児童会	生活	1.0

基本情報	リストNo	10-008	施設コード	05435	主管課	健康福祉部高齢者福祉課			
	施設名	ふれあい交流センター青龍			所管課	健康福祉部中央福祉事業所・長寿支援課			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	超高齢社会への対応							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		高齢者の生きがいがつくり及び健康増進並びに地域の子育てを支援するとともに、高齢者と子どもの世代を超えた交流の場を提供するため設置(浜松市ふれあい交流センター条例第1条)							
		主な業務内容	利用者の教養の向上、レクリエーション及び高齢者の健康増進に関する事業の実施、老人クラブの援助、並びに高齢者及び中学生以下の子どもとその保護者の交流支援等						
		主な利用者	市内に居住する60歳以上の者、市内に居住する中学校の生徒以下の者及びその保護者、これらの者を支援する活動に関わる者等						
	設置目的の継続性・妥当性								
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか				高齢者の価値観・意識の多様化等により利用者数は減少傾向である。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測				事業展開により子育て世代の利用が増え増加が見込まれる。				
	特記事項				—				
事業名・開催回数(2024)		年度	事業費(千円)	実施状況					
主な事業	事業①	教養講座	2024	—	746	639			
			2023	—	470	492			
			2022	—	350	352			
	事業②	生活相談・健康相談	2024	—	不定数	0			
			2023	—	不定数	0			
			2022	—	不定数	0			
	事業③	—	2024	—	—	—			
			2023	—	—	—			
			2022	—	—	—			
	事業④	—	2024	—	—	—			
			2023	—	—	—			
			2022	—	—	—			
	利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
		利用時間数(分)/年※	285,480	1,552	1,686	図書貸出冊数/年	—	—	—
		利用可能時間数(分)/年※	932,100	4,944	4,286	蔵書数	—	—	—
		施設利用者数/年	26,315	31,184	27,271	入居戸数	—	—	—
開館日数/年		306	309	309	全戸数	—	—	—	
施設定員数		—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	18,001	18,852	17,878	1人当たりのコスト(円)	1,412	1,247	1,353	
	施設利用率(%)	30.6	31.4	39.3	1開館日当たりのコスト(円)	121,386	125,890	119,388	
	1日当たり利用者(人)	86	101	88	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)	
				
<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				
<p>【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
<p>【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
施設に関する課題等(ハード面から)				
課題	築23年が経過し、施設・設備の経年劣化により修繕が必要な箇所が増えてきている。			
対応策	中長期的な修繕計画を立て、市民サービスの低下につながらないように計画的に修繕を行っていく。また令和6年度に浴室を運動室等に改修工事を実施。			
今後の方針				
見直し方針	方向性	該当	備考欄	
	廃止	—		
	民間移管	—		
	管理主体変更	—		
	非保有	—		
	統廃合	○		
複合化	○	令和2年度から、高齢者のみならず子育て世代も利用できる施設へ転換済み。		
広域化	—			
民活導入	指定管理者導入済みである。			
個別方針	当面適切な維持管理に努める。大規模な改修や更新が必要となった時点で複合化や統廃合について検討する。			

リストNo	10-009	施設コード	05433	
利用用途別分類(施設分類)	高齢者等交流施設			
施設名	ふれあい交流センター江之島			
所在(町名・番地)	中央区江之島町606			
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
主管課	健康福祉部高齢者福祉課			
所管課	健康福祉部中央福祉事業所・長寿支援課			
設置根拠(法)				
条例	浜松市ふれあい交流センター条例			
設置目的	高齢者の生きがいづくり及び健康増進並びに地域の子育てを支援するとともに、高齢者と子どもの世代を超えた交流の場を提供するため設置(浜松市ふれあい交流センター条例第1条)			
主な利用者	市内に居住する60歳以上の者、市内に居住する中学校の生徒以下の者及びその保護者、これらの者を支援する活動に関わる者等			
運営形態	指定管理者			
指定管理または包括管理委託等の期間	2023/04/01 ~			
管理者名	(福)浜松市社会福祉協議会			
開館時間	09:00~16:30			
土地情報	土地面積	9,648.88 m ²	総延床面積	1,215.15 m ²
	うち所有面積	9,648.88 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	2
立地適正化計画	代表地目(現況地目)	官公庁用地	耐震性能(Ia値)(主要建物)	1.48
	用途地域	市街化調整区域	耐震工事(主要建物)	有
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1980/3/20
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	45
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	○
	洪水ハザードマップ※	3m~5m	車イスでの施設利用	○
	南海トラフ巨大地震津波※	1m~3m	エレベーター	○
特記事項	緊急避難場所		多機能トイレ	○
	避難所		太陽光発電	
※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



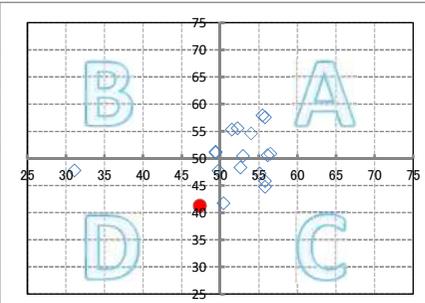
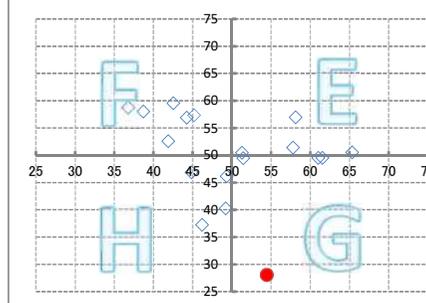
項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	180	573	194
	収入計(A)	180	573	194
	人件費	12,614	1,554	11,801
支出(千円)	物件費(委託料)	5,291	228	4,346
	維持補修費(修繕費)	593	0	32
	物件費(光熱水費)	1,787	104	2,258
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	20,285	1,886	18,437
行政コスト(B-A)	20,105	1,313	18,243	
収支前年比	1531.23	7.20	109.25	
(参考)指定管理料	24,398	3,194	24,398	
(参考)減価償却費	7,804	7,804	7,804	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	319,861	3,548	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2023	ユニバーサルデザイン化整備工事	30,516			
	2023	大規模改修工事	351,362			
	2013	空調設備改修工事	16,230			
	2008	給水配管改修工事	5,595			
	2006	ソーラーパネル改修工事(機械設備工事)	4,515			



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
01-014	南行政センター	地域	0.1
15-117	江南中学校	生活	0.4
17-005	遠州灘海浜公園	地域	0.4
24-027	寺脇排水機場	—	0.5
05-010	遠州灘海浜公園(江之島地区)	広域	0.7
24-023	五島西排水機場	—	0.7
20-009	南部清掃工場	地域	0.8
04-018	浜松まつり会館	地域	0.9

基本情報	リストNo	10-009	施設コード	05433	主管課	健康福祉部高齢者福祉課			
	施設名	ふれあい交流センター江之島			所管課	健康福祉部中央福祉事業所・長寿支援課			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	超高齢社会への対応							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		高齢者の生きがいがつくり及び健康増進並びに地域の子育てを支援するとともに、高齢者と子どもの世代を超えた交流の場を提供するため設置(浜松市ふれあい交流センター条例第1条)							
		主な業務内容	利用者の教養の向上、レクリエーション及び高齢者の健康増進に関する事業の実施、老人クラブの援助、並びに高齢者及び中学生以下の子どもとその保護者の交流支援等						
		主な利用者	市内に居住する60歳以上の者、市内に居住する中学校の生徒以下の者及びその保護者、これらの者を支援する活動に関わる者等						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	高齢者の価値観・意識の多様化等により利用者数は減少傾向である。							
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	令和6年度からのリニューアルオープンにより新規利用者の増加が見込まれる。							
	特記事項	—							
主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	教養講座	2024	—	1,755	1,470			
			2023	—	—	—			
			2022	—	2,244	1,949			
	事業②	生活相談・健康相談	2024	—	不定数	22			
			2023	—	—	—			
			2022	—	不定数	13			
	事業③	—	2024	—	—	—			
			2023	—	—	—			
			2022	—	—	—			
事業④	—	2024	—	—	—				
		2023	—	—	—				
		2022	—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	304,440	—	1,136	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	716,040	—	2,472	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	22,291	—	20,322	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	306	—	309	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	16,545	1,081	15,013	1人当たりのコスト(円)	902	—	898	
	施設利用率(%)	42.5	—	46.0	1開館日当たりのコスト(円)	65,703	—	59,039	
	1日当たり利用者(人)	73	—	66	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

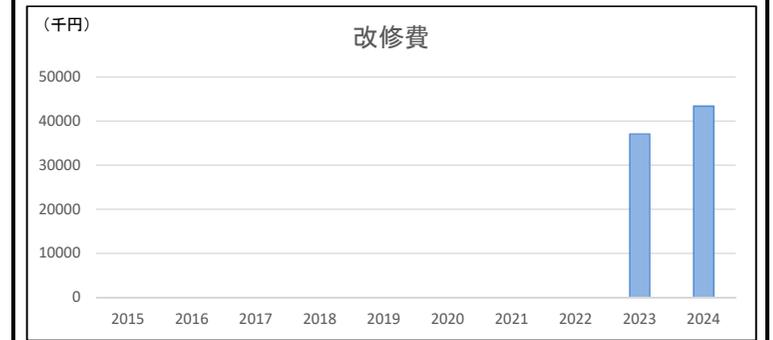
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
				
<p>※50が評価の平均で、●が当施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】				
<p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】				
<p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
施設に関する課題等(ハード面から)				
課題	令和5年度に大規模改修を実施。			
対応策	施設の機能が更新されたため、今後も適切な施設維持管理に努める。			
今後の方針				
見直し方針	方向性	該当	備考欄	
	廃止	—	—	
	民間移管	—	—	
	管理主体変更	—	—	
	非保有	—	—	
	統廃合	○	—	
複合化	○	令和2年度から、高齢者のみならず子育て世代も利用できる施設へ転換済み。		
広域化	—	—		
民活導入	指定管理者導入済みである。			
個別方針	当面適切な維持管理に努める。大規模な改修や更新が必要となった時点で複合化や統廃合について検討する。			

リストNo	10-010	施設コード	05434		
利用用途別分類(施設分類)	高齢者等交流施設				
施設名	ふれあい交流センター可美				
所在(町名・番地)	中央区増楽町1645-1				
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域			
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設		
主管課	健康福祉部高齢者福祉課				
所管課	健康福祉部中央福祉事業所・長寿支援課				
設置根拠(法)					
条例	浜松市ふれあい交流センター条例				
設置目的	高齢者の生きがいづくり及び健康増進並びに地域の子育てを支援するとともに、高齢者と子どもの世代を超えた交流の場を提供するため設置(浜松市ふれあい交流センター条例第1条)				
主な利用者	市内に居住する60歳以上の者、市内に居住する中学校の生徒以下の者及びその保護者、これらの者を支援する活動に関わる者等				
運営形態	指定管理者				
指定管理または包括管理委託等の期間	2023/04/01 ~				
管理者名	(福)浜松市社会福祉協議会				
開館時間	09:00~16:30				
土地情報	土地面積	3,864.64 m ²	総延床面積	1,729.23 m ²	
	うち所有面積	2,923.64 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
	うち借地面積	941.00 m ²	地上階数(主要建物)	2	
代表地目(現況地目)	宅地		建物情報	耐震性能(I ₀ 値)(主要建物)	新
用途地域	第一種住居地域		耐震工事(主要建物)	-	
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1992/7/9
	都市機能誘導区域	-		経過年数(主要建物)	32
	居住誘導区域	-			
防災情報	土砂災害警戒区域※			UD化情報	身障者用駐車場
	浸水エリアの場合の浸水深				車イスでの施設利用
	洪水ハザードマップ※	1m~3m			エレベーター
	南海トラフ巨大地震津波※				多機能トイレ
緊急避難場所			脱炭素	太陽光発電	
避難所				ZEBの種類	
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



項目	2024	2023	2022	
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	204	736	83
	収入計(A)	204	736	83
支出(千円)	人件費	12,474	12,218	11,430
	物件費(委託料)	5,239	4,897	4,665
	維持補修費(修繕費)	1,238	1,787	653
	物件費(光熱水費)	3,072	2,898	3,218
	物件費(借地利)	1,271	1,271	1,271
支出計(B)	23,294	23,071	21,237	
行政コスト(B-A)	23,090	22,335	21,154	
収支前年比	103.38	105.58	106.70	
(参考)指定管理料	26,449	24,700	26,469	
(参考)減価償却費	15,665	15,683	15,725	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	148,968	208,986	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	-	-	-	
財源	国・県	-	-	-
	寄付金	-	-	-
	その他	-	-	-
	市債	-	-	-
	一般財源	-	-	-

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2024	浴室改修工事	43,402			
2023	外壁改修工事	37,136			
2014	空調設備改修工事	36,180			
2007	給湯ボイラー交換工事(機械設備工事)	6,090			



近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
その他の分類	08-043	可美幼稚園	生活	0.2
	07-058	可美希望学級第2放課後児童会	生活	0.2
	15-076	可美小学校	生活	0.2
	03-051	可美協働センター	生活	0.4
	05-011	可美公園体育館、水泳場、弓道場	市域	0.5
	15-134	可美中学校	生活	0.5
	08-017	可美保育園	生活	0.9
	06-003	西図書館	地域	1.0

基本情報	リストNo	10-010	施設コード	05434	主管課	健康福祉部高齢者福祉課			
	施設名	ふれあい交流センター可美			所管課	健康福祉部中央福祉事業所・長寿支援課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	超高齢社会への対応							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		高齢者の生きがいがつくり及び健康増進並びに地域の子育てを支援するとともに、高齢者と子どもの世代を超えた交流の場を提供するため設置(浜松市ふれあい交流センター条例第1条)							
		主な業務内容	利用者の教養の向上、レクリエーション及び高齢者の健康増進に関する事業の実施、老人クラブの援助、並びに高齢者及び中学生以下の子どもとその保護者の交流支援等						
		主な利用者	市内に居住する60歳以上の者、市内に居住する中学校の生徒以下の者及びその保護者、これらの者を支援する活動に関わる者等						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	高齢者の価値観・意識の多様化等により利用者数は減少傾向である。							
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	事業展開により子育て世代の利用が増え、今後も増加が見込まれる。							
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		教養講座	2024	—	613	564			
			2023	—	611	350			
			2022	—	473	395			
事業②		健康増進に関する指導	2024	—	不定数	4,983			
			2023	—	不定数	4,540			
			2022	—	不定数	3,504			
事業③		生活相談・健康相談	2024	—	不定数	0			
			2023	—	不定数	0			
			2022	—	不定数	0			
事業④	—	2024	—	—	—				
		2023	—	—	—				
		2022	—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	201,780	1,899	1,215	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	812,760	3,708	3,708	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	24,097	26,219	23,262	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	306	309	309	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	13,353	12,916	12,233	1人当たりのコスト(円)	958	852	909	
	施設利用率(%)	24.8	51.2	32.8	1開館日当たりのコスト(円)	75,458	72,282	68,460	
	1日当たり利用者(人)	79	85	75	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>	
			<p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p>
供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)		<p>↑前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価</p>	
<p>供給評価等による評価→</p>			
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】	<p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		
【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】	<p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	築33年が経過し、施設・設備の老朽化が進んでいる。今後、施設修繕費の増大が予想される。		
対応策	施設、設備の改修や備品の更新を計画的に行う。R8年度以降キュービクルの更新工事を予定している。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
複合化	○	令和2年度から、高齢者のみならず子育て世代も利用できる施設へ転換済み。	
広域化	—	—	
民活導入	指定管理者導入済みである。		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。大規模な改修や更新が必要となった時点で複合化や統廃合について検討する。		

リストNo	10-011	施設コード	05808		
利用用途別分類(施設分類)	高齢者等交流施設				
施設名	ふれあい交流センター萩原				
所在(町名・番地)	中央区初生町1				
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域			
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設		
主管課	健康福祉部高齢者福祉課				
所管課	健康福祉部中央福祉事業所・長寿支援課				
設置根拠(法)					
条例	浜松市ふれあい交流センター条例				
設置目的	高齢者の生きがいづくり及び健康増進並びに地域の子育てを支援するとともに、高齢者と子どもの世代を超えた交流の場を提供するため設置(浜松市ふれあい交流センター条例第1条)				
主な利用者	市内に居住する60歳以上の者、市内に居住する中学校の生徒以下の者及びその保護者、これらの者を支援する活動に関わる者等				
運営形態	指定管理者				
指定管理または包括管理委託等の期間	2023/04/01 ~				
管理者名	(福)浜松市社会福祉協議会				
開館時間	09:00~16:30				
土地情報	土地面積	7,224.00 m ²	総延床面積	1,707.82 m ²	
	うち所有面積	7,224.00 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	2	
代表地目(現況地目)	官公庁用地		耐震性能(Ia値)(主要建物)	新	
用途地域	市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	-	
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1991/3/29
	都市機能誘導区域	-		経過年数(主要建物)	34
	居住誘導区域	-			
防災情報	土砂災害警戒区域※			身障者用駐車場	○
	浸水エリアの場合の浸水深			車イスでの施設利用	
	洪水ハザードマップ※			エレベーター	○
	南海トラフ巨大地震津波※			多機能トイレ	○
	緊急避難場所	脱炭素	太陽光発電		
	避難所		ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



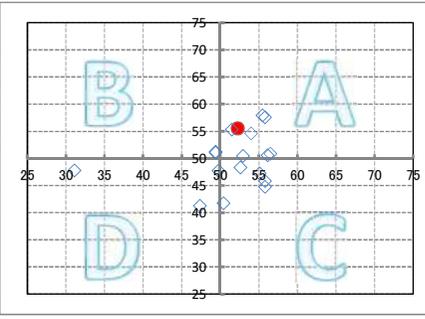
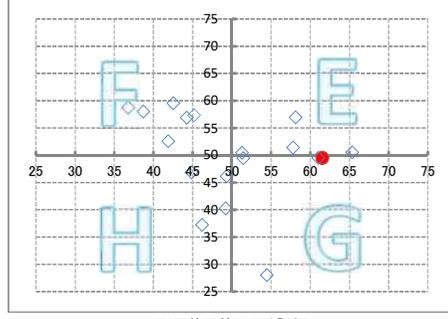
項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	239	911	103
	収入計(A)	239	911	103
	支出(千円)	11,964	12,362	11,446
支出(千円)	人件費	11,964	12,362	11,446
	物件費(委託料)	5,991	5,449	5,167
	維持補修費(修繕費)	489	284	855
	物件費(光熱水費)	3,370	3,461	4,105
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	21,814	21,556	21,573	
行政コスト(B-A)	21,575	20,645	21,470	
収支前年比	104.50	96.16	101.82	
(参考)指定管理料	27,200	27,200	26,238	
(参考)減価償却費	18,463	18,463	18,463	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	339,663	216,242	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	-	-	-	
財源	国・県	-	-	-
	寄付金	-	-	-
	その他	-	-	-
	市債	-	-	-
	一般財源	-	-	-

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2024	屋根防水工事	18,459			
	2024	外壁改修工事	28,915			
	2022	浴室改修工事	47,377			
	2022	給水設備改修工事	7,370			
	2013	空調設備改修工事	38,884			
	2013	屋上防水改修工事	3,675			



近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
その他の分類	18-011	有玉西町防災倉庫	地域	0.5
	13-018	萩丘団地	地域	0.8
	24-004	大菩薩揚水機場	-	0.9
	13-041	初生団地	地域	0.9
	13-022	有玉台団地	地域	1.0
	24-003	欠下排水機場	-	1.0
	15-010	萩丘小学校	生活	1.1
	14-038	浜松第10分団	コミュニティ	1.1

基本情報	リストNo	10-011	施設コード	05808	主管課	健康福祉部高齢者福祉課			
	施設名	ふれあい交流センター萩原			所管課	健康福祉部中央福祉事業所・長寿支援課			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	超高齢社会への対応							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		高齢者の生きがいがつくり及び健康増進並びに地域の子育てを支援するとともに、高齢者と子どもの世代を超えた交流の場を提供するため設置(浜松市ふれあい交流センター条例第1条)							
		主な業務内容	利用者の教養の向上、レクリエーション及び高齢者の健康増進に関する事業の実施、老人クラブの援助、並びに高齢者及び中学生以下の子どもとその保護者の交流支援等						
		主な利用者	市内に居住する60歳以上の者、市内に居住する中学校の生徒以下の者及びその保護者、これらの者を支援する活動に関わる者等						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか				高齢者の価値観・意識の多様化等により利用者数は減少傾向である。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測				利用者数の減少傾向は続くことが見込まれる。				
	特記事項				—				
主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	教養講座開催事業 ※延べ募集人数は各講座募集定員数×開催回数の合計、多少募集定員数を超えても受講申し込みを受け付けている			2024	—	722	797	
					2023	—	424	529	
					2022	—	554	429	
					2024	—	—	84	
	事業②	出前講座 ※募集定員なし、施設利用者が自由に参加(延べ募集人数は該当なし)			2024	—	—	263	
					2023	—	—	49	
					2022	—	—	361	
	事業③	地域との交流(萩原まつり、作品展等の催し物)			2024	—	—	478	
					2023	—	—	307	
			2022	—	—	0			
事業④	—			2024	0	0	0		
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	181,980	1,046	792	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	881,280	4,326	3,392	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	36,091	35,173	33,597	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	306	309	309	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	12,633	12,089	12,572	1人当たりのコスト(円)	598	587	639	
	施設利用率(%)	20.6	24.2	23.3	1開館日当たりのコスト(円)	70,507	66,812	69,482	
	1日当たり利用者(人)	118	114	109	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

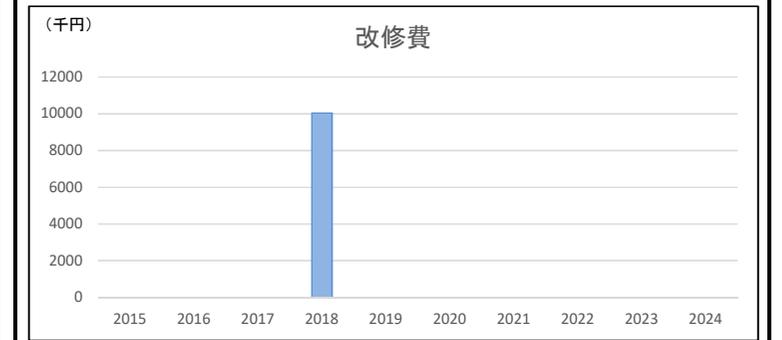
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
				
<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
施設に関する課題等(ハード面から)				
課題	築34年が経過し、施設・設備の老朽化が進んでいる。今後、施設修繕費の増加が予想される。			
対応策	施設、設備の改修や備品の更新を計画的に行う。また、令和4年度に浴室をキッズルーム等に改修した。			
今後の方針				
見直し方針	方向性	該当	備考欄	
	廃止	—	—	
	民間移管	—	—	
	管理主体変更	—	—	
	非保有	—	—	
	統廃合	○	—	
個別方針	複合化	○	令和2年度から、高齢者のみならず子育て世代も利用できる施設へ転換済み。	
	広域化	—	—	
	民活導入	—	指定管理制度導入済みである。	
備考	当面適切な維持管理に努める。大規模な改修や更新が必要となった時点で複合化や統廃合について検討する。			

リストNo	10-012	施設コード	00928	
利用用途別分類(施設分類)	高齢者等交流施設			
施設名	細江介護予防センター			
所在(町名・番地)	浜名区細江町気賀4581			
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
主管課	健康福祉部高齢者福祉課			
所管課	健康福祉部浜名福祉事業所・長寿保険課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	高齢者の健康増進と生きがいのある生活を維持し、要介護状態及び要支援状態になることを予防するために設置			
主な利用者	浜松市内在住の60歳以上の者			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	08:30～17:15			
土地情報	土地面積	2,507.00 m ²	総延床面積	549.60 m ²
	うち所有面積	2,507.00 m ²	構造(主要建物)	鉄骨造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	1
立地適正化計画	代表地目(現況地目)	宅地	耐震性能(1g値)(主要建物)	新
	用途地域	市街化調整区域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	2002/3/15
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	23
	洪水ハザードマップ※	1m～3m	身障者用駐車場	○
	南海トラフ巨大地震津波※		車イスでの施設利用	○
	緊急避難場所		エレベーター	
特記事項	避難所		多機能トイレ	○
	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			



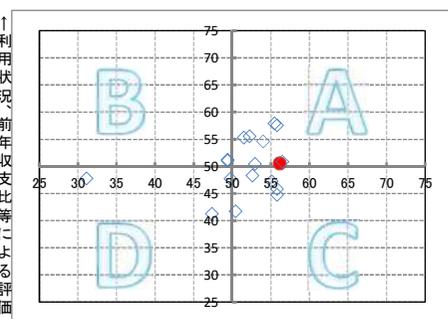
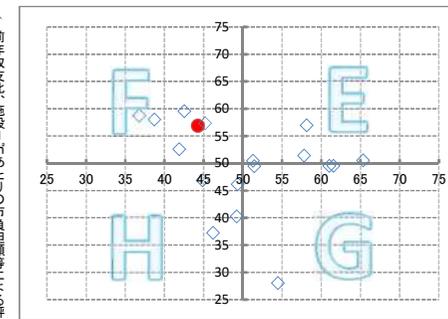
項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	287	267	498
	収入計(A)	287	267	498
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	1,263	1,141	1,124
	維持補修費(修繕費)	282	142	57
	物件費(光熱水費)	1,006	935	1,076
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	2,551	2,218	2,257
	行政コスト(B-A)	2,264	1,951	1,759
	収支前年比	116.04	110.92	87.95
	(参考)指定管理料	0	0	0
	(参考)減価償却費	4,473	4,473	4,473
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	65,286	62,785	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2018	浜松市細江介護予防センター空調設備改修工事	10,044			



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	04-020	奥浜名湖田園空間博物館総合案内所	地域 0.1
	06-014	細江図書館	地域 0.1
	04-021	気賀関所	地域 0.1
	15-137	細江中学校	生活 0.2
	03-013	みをつくし文化センター	地域 0.2
	01-017	北行政センター	地域 0.2
	09-007	細江健康センター	地域 0.2
	08-067	中央幼稚園	生活 0.3
その他の分類			

基本情報	リストNo	10-012	施設コード	00928	主管課	健康福祉部高齢者福祉課			
	施設名	細江介護予防センター			所管課	健康福祉部浜名福祉事業所・長寿保険課			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	超高齢社会への対応							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		高齢者の健康増進と生きがいのある生活を維持し、要介護状態及び要支援状態になることを予防するために設置							
		主な業務内容	健康増進、介護予防に関する事業の実施						
		主な利用者	浜松市内在住の60歳以上の者						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり需要は確保されている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	高齢者は増加しており、ニーズは高まる。						
		特記事項	—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	いきいき講座	2024	—	—	281			
			2023	—	—	297			
			2022	—	—	159			
			2024	—	—	2,237			
	事業②	元気はつらつ教室	2023	—	—	2,274			
			2022	—	—	2,110			
			2024	—	—	—			
	事業③	—	2023	—	—	—			
			2022	—	—	—			
2024			—	—	—				
事業④	—	2023	—	—	—				
		2022	—	—	—				
		2024	—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	5,507	3,961	3,647	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	246	242	245	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	4,119	3,550	3,201	1人当たりのコスト(円)	411	493	482	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	9,203	8,062	7,180	
	1日当たり利用者(人)	22	16	15	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)	↑利用状況、前年収支比率等による評価		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	↑前年収支比率、施設1人当たりの市食費額等による評価	
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→			利用状況等による評価→	
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】					
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い					
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある					
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある					
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある					
【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】					
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い					
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある					
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある					
H:利用状況、財務状況全てに課題がある					
施設に関する課題等(ハード面から)					
課題	現在、主に介護予防事業「元気はつらつ教室」の実施場所として使用している。平成14年に建築した施設であり、今後の施設修繕費の増加が見込まれる。				
対応策	今後の施設のあり方については、介護予防事業の状況を踏まえ検討する。当面、事後保全による修繕を行っていく。				
今後の方針					
見直し方針	方向性	該当	備考欄		
	廃止	—	—		
	民間移管	—	—		
	管理主体変更	—	—		
	非保有	—	—		
	統廃合	○	施設の利用状況を含め、近隣の類似施設と統廃合を検討する		
複合化	○	—			
広域化	—	—			
民活導入	—				
個別方針	当面適切な維持管理に努める。大規模な改修や更新が必要となった時点で複合化や統廃合について検討する。				

リストNo	10-013	施設コード	00974		
利用用途別分類(施設分類)	高齢者等交流施設				
施設名	三ヶ日総合福祉センター				
所在(町名・番地)	浜名区三ヶ日町宇志803				
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域			
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設		
主管課	健康福祉部福祉総務課				
所管課	健康福祉部浜名福祉事業所・社会福祉課				
設置根拠(法)					
条例	浜松市三ヶ日総合福祉センター条例				
設置目的	市民の福祉の向上と健康の増進を図るため				
主な利用者	一般市民、介護保険被保険者、福祉関係団体等				
運営形態	指定管理者				
指定管理または包括管理委託等の期間	2024/04/01 ~				
管理者名	中部ビル保善(株)				
開館時間	08:30~17:15				
土地情報	土地面積	8,618.29 m ²	総延床面積	3,010.53 m ²	
	うち所有面積	8,618.29 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	2	
立地適正化計画	代表地目(現況地目)	宅地	建物情報	耐震性能(Ia値)(主要建物)	新
	用途地域	市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1995/10/16
防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	経過年数(主要建物)	29
	浸水エリアの場合の浸水深			身障者用駐車場	○
	洪水ハザードマップ※			車イスでの施設利用	○
	南海トラフ巨大地震津波※			エレベーター	○
緊急避難場所		脱炭素	多機能トイレ	○	
	避難所			太陽光発電	
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	2,728	1,434	388
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	3,280	3,526	2,582
	収入計(A)	6,008	4,960	2,970
	人件費	16,622	22,754	16,362
支出(千円)	物件費(委託料)	9,725	9,958	7,500
	物件費(光熱水費)	7,253	5,227	5,079
	物件費(借地利)	0	0	0
	支出計(B)	38,259	42,363	32,303
行政コスト(B-A)	32,251	37,403	29,333	
収支前年比	86.23	127.51	97.12	
(参考)指定管理料	38,006	37,807	37,807	
(参考)減価償却費	10,815	10,815	10,815	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	362,925	215,325	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	-	-	-
財源	国・県	-	-	-
	寄付金	-	-	-
	その他	-	-	-
	市債	-	-	-
	一般財源	-	-	-

年度	内容	金額(千円)	
		年度	内容
2022	浴室改修工事	9,845	
2019	昇降機更新工事	16,968	
2018	ガラス飛散対策工事	4,795	
2015	空調設備更新工事(老人福祉センター及び児童会)	42,571	
2013	BEMS導入工事	3,200	
2010	温水器更新工事	3,675	
2010	非常放送設備設置工事	2,962	
2009	下水道切替工事	6,327	

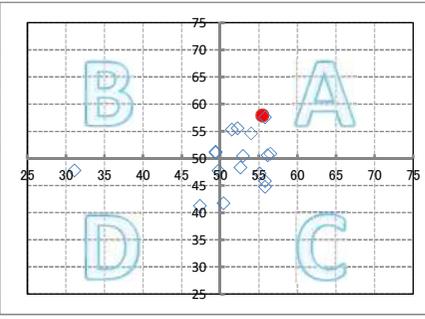
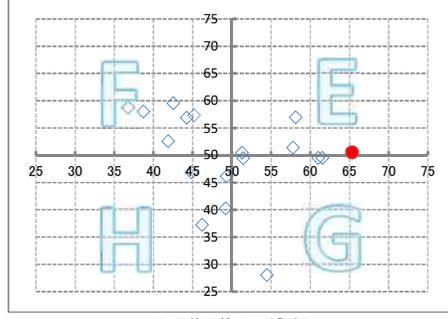


近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
同分類	06-016	三ヶ日図書館	地域	0.1
	21-003	三ヶ日斎場	地域	0.2
	14-076	三ヶ日第1分団	コミュニティ	0.2
	13-051	小深田団地	地域	0.2
	14-020	北消防署三ヶ日出張所	地域	0.4
	01-016	三ヶ日支所	地域	0.4
	03-015	三ヶ日文化ホール	地域	0.4
	18-018	旧三ヶ日保健センター別館	地域	0.5

基本情報	リストNo	10-013	施設コード	00974	主管課	健康福祉部福祉総務課			
	施設名	三ヶ日総合福祉センター			所管課	健康福祉部浜名福祉事業所・社会福祉課			
施設運営分析	複合施設	三ヶ日児童館							
	関連政策名	すべての人が安心していきいきと暮らすことのできる地域福祉の推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		市民の福祉の向上と健康の増進を図るため							
		主な業務内容	福祉総合相談、福祉教育及び日常生活の自立支援、地域福祉活動・ボランティア活動の育成支援、入浴施設						
		主な利用者	一般市民、介護保険被保険者、福祉関係団体等						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用があり、需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		高齢者の増加に伴い、継続したニーズが予想される。						
	特記事項		—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
	事業②	—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
	事業③	—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
	事業④	—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
—			2024	0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	91,200	460	429	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	508,200	1,944	2,056	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	34,649	32,416	22,084	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	252	254	249	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
	—	—	—	—	園児・児童・生徒数	—	—	—	
	—	—	—	—	—	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	10,713	12,424	9,743	1人当たりのコスト(円)	931	1,154	1,328	
	施設利用率(%)	17.9	23.7	20.9	1開館日当たりのコスト(円)	127,980	147,256	117,803	
	1日当たり利用者(人)	137	128	89	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	—	—	—	—	—	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】				
<p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】				
<p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
施設に関する課題等(ハード面から)				
課題	施設の老朽化が進んでおり、修繕が必要な箇所が増えてきているため、日頃の設備点検と、計画的な施設改修に努める必要がある。			
対応策	施設の老朽化に対応するため、必要な修繕を行う。			
今後の方針				
見直し方針	方向性	該当	備考欄	
	廃止	—	—	
	民間移管	—	—	
	管理主体変更	—	—	
	非保有	—	—	
	統廃合	○	周辺の公共施設の廃止等も考慮しながら検討	
複合化	○	周辺の公共施設の廃止等も考慮しながら検討		
広域化	—	—		
民活導入	指定管理者制度導入済み			
個別方針	当面適切な維持管理に努める。大規模な改修等時には、複合化など検討するとともに、民間活力の導入について検討する。			

基本情報	リストNo	10-014	施設コード	05437	主管課	健康福祉部高齢者福祉課			
	施設名	ふれあい交流センター浜北			所管課	健康福祉部浜名福祉事業所・長寿保険課			
	複合施設	浜北社会福祉会館							
施設運営分析	関連政策名	超高齢社会への対応							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		高齢者の生きがいがつくり及び健康増進並びに地域の子育てを支援するとともに、高齢者と子どもの世代を超えた交流の場を提供するために設置。(浜松市ふれあい交流センター条例第1条)							
		主な業務内容	利用者の教養の向上、レクリエーション及び高齢者の健康増進に関する事業の実施、老人クラブの援助、並びに高齢者及び中学生以下の子どもとその保護者の交流支援等						
		主な利用者	市内に居住する60歳以上の者、市内に居住する中学校の生徒以下の者及びその保護者、これらの者を支援する活動に関わる者等						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか				高齢者の価値観・意識の多様化等により利用者数は減少傾向である。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測				利用者数の減少傾向は続くことが見込まれる。				
	特記事項				—				
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		各種講座・イベント等の実施(施設利用者数)	2024	0	0	42,045			
			2023	0	0	41,444			
			2022	—	—	36,819			
事業②		貸館特別利用	2024	0	0	5,922			
			2023	0	0	6,006			
			2022	—	—	5,995			
事業③		—	2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
			2022	—	—	—			
事業④	—	2024	0	0	0				
		2023	0	0	0				
		2022	—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	525,060	7,603	7,447	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	2,030,940	31,848	31,539	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	47,967	47,450	42,814	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	307	310	307	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	12,001	10,535	11,850	1人当たりのコスト(円)	576	511	637	
	施設利用率(%)	25.9	23.9	23.6	1開館日当たりのコスト(円)	89,974	78,216	88,840	
	1日当たり利用者(人)	156	153	139	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
				
<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
施設に関する課題等(ハード面から)				
課題	築25年が経過し、施設・設備の老朽化が進んでいる。今後、施設修繕費の増加が予想される。			
対応策	施設、設備の改修や備品の更新を計画的に行う。			
今後の方針				
見直し方針	方向性	該当	備考欄	
	廃止	—	—	
	民間移管	—	—	
	管理主体変更	—	—	
	非保有	—	—	
	統廃合	○	—	
複合化	○	令和2年度から、高齢者のみならず子育て世代も利用できる施設へ転換済み。		
広域化	—	—		
民活導入	指定管理制度導入済みである。			
個別方針	当面適切な維持管理に努める。大規模な改修や更新が必要となった時点で複合化や統廃合について検討する。			

基本情報	リストNo	10-015	施設コード	02403	主管課	健康福祉部高齢者福祉課			
	施設名	浜北生きがいデイサービスセンター			所管課	健康福祉部浜名福祉事業所・長寿保険課			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	超高齢社会への対応							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		高齢者等で、認知症予防・支援等が必要な者に対し、各種サービスを提供することにより、社会的孤立感の解消及び自立生活の助長を図ることを目的とする。							
		主な業務内容	介護予防のための元気はつらつ教室を開催する。						
		主な利用者	要支援認定者及び基本チェックリストにより介護予防が必要と判断された者。						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	民間事業者における受け皿整備が進み、当施設のニーズは減少する。						
		特記事項	—						
	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況			
主な事業	事業①	元気はつらつ教室事業	2024	0	5,760	3,462			
			2023	0	5,760	3,503			
			2022	—	5,736	3,984			
			2024	0	0	0			
	事業②	—	2023	0	0	0			
			2022	—	—	—			
			2024	0	0	0			
	事業③	—	2023	0	0	0			
			2022	—	—	—			
			2024	0	0	0			
	事業④	—	2023	0	0	0			
			2022	—	—	—			
2024			0	0	0				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	3,462	3,503	3,984	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	239	239	239	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	2,602	1,975	2,058	1人当たりのコスト(円)	109	82	75	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	1,582	1,201	1,251	
	1日当たり利用者(人)	14	15	17	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	現在、介護予防事業「元気はつらつ教室」実施場所として使用しており、他の用途には使用していない。築24年が経過し、設備的にはこれまで大規模改修等は行っておらず、更新の時期が近づいている。今後、施設修繕費の増加が予想される。		
対応策	今後の施設のあり方については、介護予防事業の方向性を踏まえ検討する。当面、事後保全による修繕を行っていく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	○	民間事業者による受け皿整備状況を踏まえて廃止を検討
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
民活導入	現在は市委託事業としての実施であるが、採算面が合えば、民間事業者が介護予防事業として新規参入することも考えられる。デイサービスは送迎を伴うことから、当地域において受け皿が確保できれば、当施設を廃止し、事業を民間に委ねることも可能である。		
	個別方針	当面適切な維持管理に努める。当該地域における介護予防事業の民間事業者によるサービス提供の可能性を探り、施設の廃止も視野に検討する。	

リストNo	10-016	施設コード	00059	
利用用途別分類(施設分類)	高齢者等交流施設			
施設名	くまみデイサービスセンター			
所在(町名・番地)	天竜区熊2153			
利用者の圏域別分類等	地域	中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
主管課	健康福祉部天竜福祉事業所・長寿保険課			
所管課	健康福祉部介護保険課			
設置根拠(法)	介護保険法			
条例				
設置目的	介護保険法による通所介護施設			
主な利用者	介護保険利用者、介護予防事業対象者			
運営形態	直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	10:00～16:00			
土地情報	土地面積	0.00 m ²	総延床面積	127.20 m ²
	うち所有面積	0.00 m ²	構造(主要建物)	鉄骨鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	1
立地適正 化計画	代表地目(現況地目)		耐震性能(1st値)(主要建物)	新
	用途地域	都市計画区域外	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1983/3/1
防災情報	土砂災害警戒区域※	○	経過年数(主要建物)	42
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	
	洪水ハザードマップ※		車イスでの施設利用	○
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	
緊急避難場所		脱炭素	多機能トイレ	
避難所			太陽光発電	
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。 令和7年3月13日付浜松市指令天健長第178号により、社会福祉法人天竜厚生会に対して、行政財産の使用許可(介護保険法に基づく通所介護事業所として)を行っている。			



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	29	0	0
	維持補修費(修繕費)	406	416	33
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	435	416	33
	行政コスト(B-A)	435	416	33
	収支前年比	104.57	1260.61	—
	(参考)指定管理料	0	0	0
	(参考)減価償却費	378	378	378
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	1,306	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	—	—	—	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	—	—	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
15-058	熊小学校	生活	0.0
03-063	熊ふれあいセンター	生活	0.2
25-023	旧熊市場簡易水道	—	0.3
14-112	天竜第11分団熊	コミュニティ	0.4
04-046	黒滝あずまや	小規模等	1.8

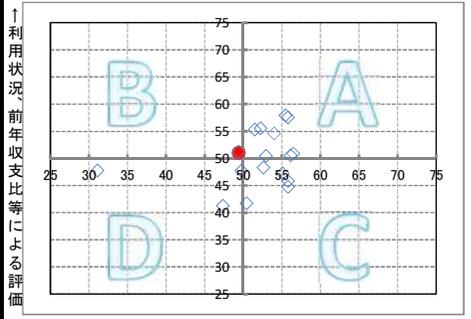
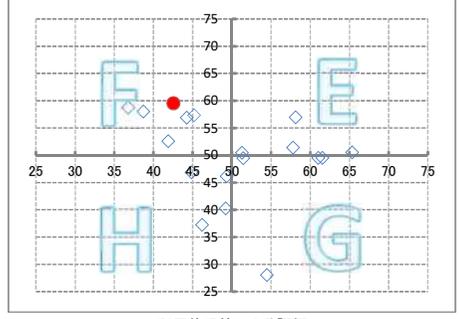
基本情報	リストNo	10-016	施設コード	00059	主管課	健康福祉部天竜福祉事業所・長寿保険課			
	施設名	くまみデイサービスセンター			所管課	健康福祉部介護保険課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	超高齢社会への対応							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		介護保険法による通所介護施設							
		主な業務内容	介護保険通所介護事業、介護予防事業						
		主な利用者	介護保険利用者、介護予防事業対象者						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか				高齢者の価値観・意識の多様化等により利用者数は減少傾向である。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測				利用者数の減少傾向は続くことが見込まれる。				
	特記事項				—				
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		高齢者デイサービス事業・開催日数:206日(2024)		2024	0	0	1,344		
				2023	—	—	909		
				2022	—	—	684		
				2024	0	0	0		
事業②		—		2023	—	450	—		
				2022	—	450	—		
				2024	—	—	—		
事業③		—		2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
	2024			0	0	0			
事業④	—		2023	0	0	0			
			2022	—	—	—			
			2024	0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	1,344	909	684	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	206	206	207	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	3,420	3,270	259	1人当たりのコスト(円)	324	458	48	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	2,112	2,019	159	
	1日当たり利用者(人)	7	4	3	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)	↑利用状況、前年収支比率等による評価	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>	
	↑前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価	<p>利用状況等による評価→</p>	
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】	<p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		
【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】	<p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	築40年が経過し、施設・設備の老朽化が進んでいる。		
対応策	当面、事後保全による修繕を行っていく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	
	民間移管	—	
	管理主体変更	—	
	非保有	—	
	統廃合	—	
民活導入	複合化	○	
	広域化	—	
個別方針	当面適切な維持管理に努める。		

基本情報	リストNo	10-017	施設コード	01219	主管課	健康福祉部福祉総務課			
	施設名	春野福祉センター			所管課	健康福祉部天竜福祉事業所・社会福祉課			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	すべての人が安心していきいきと暮らすことのできる地域福祉の推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		市民福祉の向上と健康増進を図るため							
		主な業務内容	貸館業務、入浴施設、地域福祉活動・ボランティア活動の育成支援等						
		主な利用者	福祉関係団体、地域住民、市委託事業受託者、行楽客						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用があり、需要は確保されている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	高齢者の増加に伴い、継続したニーズが予想される。						
		特記事項	—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
	事業②	—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
	事業③	—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
	事業④	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
—			2024	0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	50,280	912	809	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	1,261,440	21,024	21,024	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	11,004	11,361	11,695	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	292	292	292	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	10,356	9,947	10,337	1人当たりのコスト(円)	1,436	1,336	1,349	
	施設利用率(%)	4.0	4.3	3.8	1開館日当たりのコスト(円)	54,116	51,979	54,017	
	1日当たり利用者(人)	38	39	40	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>	
			<p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p>
供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)		<p>↑前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価</p>	
<p>→利用状況等による評価</p>			
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
<p>施設に関する課題等(ハード面から)</p>			
課題	施設の開設から26年が経過し、施設・設備の老朽化が進み、修繕が必要な箇所が増えているため、日頃の施設点検と計画的な施設修繕に努める必要がある。		
対応策	安全に利用していただくために、緊急性の高い設備から改修する必要がある。地域住民の利用を促進するため、ニーズにあった事業展開や活動拠点施設としての機能を向上させていく。		
<p>今後の方針</p>			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
個別方針	複合化	○	周辺の公共施設の廃止等も考慮しながら検討
	広域化	—	—
	民活導入	指定管理者制度導入済み	
備考	当面適切な維持管理に努める。大規模改修や更新が必要になった時点で、利用状況や地域の状況を踏まえ、統廃合や複合化など検討する		

基本情報	リストNo	10-018	施設コード	01493	主管課	健康福祉部高齢者福祉課			
	施設名	水窪高齢者交流センター			所管課	健康福祉部天竜福祉事業所・長寿保険課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	超高齢社会への対応							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		高齢者の健康増進及び生きがいのある生活を維持するため設置(浜松市水窪高齢者交流センター条例第1条)							
		主な業務内容	元気はつらつ教室、放課後子ども教室						
		主な利用者	高齢者、放課後児童 等						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか				高齢者の価値観・意識の多様化等により利用者数は減少傾向である。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測				利用者数の減少傾向は続くことが見込まれる。				
	特記事項				—				
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		元気はつらつ教室・開催日数:91日(2024)※原則として、毎週木曜日・金曜日(曜日によりメンバーは異なる)に開催。	2024	0	800	876			
			2023	0	800	1,014			
			2022	—	800	981			
事業②		放課後子ども教室・開催日数:177日(2024)※原則として、週3~5回	2024	0	1,200	571			
			2023	0	1,200	670			
			2022	—	1,200	690			
事業③		—	2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
			2022	0	0	0			
事業④	—	2024	0	0	0				
		2023	0	0	0				
		2022	—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	1,975	1,824	1,797	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	214	217	241	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	960	2,473	1,264	1人当たりのコスト(円)	113	316	164	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	1,047	2,659	1,224	
	1日当たり利用者(人)	9	8	7	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
 <p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>←前年収支比率、施設ごとの市食料額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		 <p>供給評価等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	本施設は、昭和58年国の施設(法務局)として建築、平成13年旧水窪町に譲渡され、介護予防拠点施設として改築された施設である。現在、主に介護予防事業「元気はつらつ教室」実施場所として使用している。築42年が経過し、施設・設備の老朽化が進行している。		
対応策	令和7年度に公共建築課発注による長寿命化工事(小規模改修工事)を施工する		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
個別方針	複合化	○	—
	広域化	—	—
	備考欄	当面適切な維持管理に努める。	